

7月から新たに1名のごども記者が加わりました!



きし岸もとあきな菜さん

「博物館などのイベントや展示会に行ったり、ホテルを見たりするなどいろいろな事に挑戦したいです。」

名曲の花束コンサート

(6月1日)

ステパノ学園の海の見えるホールで「名曲の花束コンサート」が開かれました。

最初は子どもたちの発表でした。私より小さいのうまい子がたくさんいました。次にプロの人たちの演奏がありました。最初はギターの流れるような演奏を聴きました。そして次にピアノ、チェロ、ヴァイオリンの演奏で、曲当てクイズをしました。最後はバリトンの独唱でしたが、1人で歌っているのにホールいっぱい声がひびいていてすごいなと思いました。

(相原美奈)

美化キャンペーン

(6月1日)

私が担当したのはロングビーチ下の海岸でしたが、去年の台風で砂浜が少なくなっていました。そして前日には雨が降ったので、いつもよりゴミがたくさんありました。空き缶や木の枝などを拾いましたが、特にペットボトルが多かったです。私はリサイクルできないゴミのふくろをたくさん使いゴミを集めました。

たくさんの方と協力してきれいにした海をこれからも私たちの力で大切にしていきたいです。それには一人一人がごみを捨てないようにすることが重要だと思います。

(内海帆奈美)



大磯吹奏楽団 ファミリーコンサート

(6月15日)

国府小学校の体育館で開かれたこのコンサートには国府小学校金管クラブや国府中学校吹奏楽部なども参加していました。

大磯吹奏楽団の「アンダー・ザ・シー」は、はずむような曲で、聴いていると元気で楽しくなりました。私は国府小学校金管クラブで参加しました。曲は「ラバーズコンチェルト」で、これは静かな曲ですが、速さが色々変わるのでおもしろい曲です。

大磯町は音楽関係の団体がいっぱいあって、学校でもよく音楽集会などが開かれていますので、音楽好きの人が多いのだと思います。音楽は聴いても演奏しても楽しいので、コンサートなどがあったら行ってみたいと思いますか!

(岩渕絵里花)

大磯キャンドルナイト

(6月21日)

6月21日の午後7時から9時までの2時間、大磯中学校の企画した「キャンドルナイト」がありました。これは地球温暖化を考え、電気を使わず、ろうそ

くの灯りの中で団らんを楽しみ、ふれあうということを目的としています。二酸化炭素排出量を減らすこともできるし、ろうそくの灯で生活するのも楽しそうだと思いますので、参加しました。

当日は家族と夕食の時間をろうそくの灯で過ごしました。ろうそくは思ったよりも明るくて温かく、ちよつとロマンチックな感じがしました。「昔の人たちはこの明るさで生活していたのだな」と昔のことを考えることもできました。

少しの間でしたが、暗い生活を楽しむこともでき、環境や昔の生活について考えることもできました。また行われるときも参加したいです。

(高島あずさ)

茶道体験教室

(6月22日)

今回はお茶会に招かれたときの作法について教えてもらいました。

「お茶会」と聞くと、かたいイメージがありますが、作法を覚えれば楽しくできます。「お茶なんて古くさい」と思う人がいるかもしれないけれど、お茶席のかけじくや生け花、周りへのふるまいなどには、一つ一つ意味があります。それがわかれば飲むことだけのお茶会ではな

(岩渕絵里花)

このコーナーを手伝ってくれる子ども記者を募集しています。

問い合わせ

企画室 ☎内線206

子ども会バザー

(6月28日)

馬場憩の家で子ども会のおバザーがあったので行ってみると、日用雑貨やおもちゃ、本、手作りのクッキーなどが売られていました。バザーではみんなのいない物を回収し、安く売っています。買う人は、ふつうのお店より安く買え、売っている人はバザーで売ったお金で必要な物を買うことができます。

もし自分の家を整理整頓して、不用品などがあつたらバザーに出してリサイクルしてみてください。



(内海七夕美)